



2017～2018 年度会長方針 「明るく、楽しく、そして活気あるクラブに！」

ロータリー：
変化をもたらす

WEEKLY REPORT

創 立/1986年2月19日 (会長)月井 雅夫 (副会長)榎田 隆治 (幹事)滝澤 宏
 例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
 事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
 HP http://www.toshimah-rc.jp E-mail info@toshimah-rc.jp

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

第 1479 回例会

2017 年 9 月 13 日

本日のプログラム

例 会 12:30～13:30
 クラブ協議会②
 ガバナー公式訪問 事前準備・打合せ

次回(9月20日)のプログラム

ガバナー公式訪問
 会長・幹事との打合せ 10:30～11:15
 クラブ協議会 11:15～12:15
 例 会 12:30～13:30
 特別卓話：国際ロータリー第2580地区
 吉田雅俊ガバナー

今月のソングリーダー 齊藤 直会員

前回第1478回例会報告 2017年9月6日

会 長 報 告

1. 本日は、東京上野RCの尾中哲夫様に卓話をいただきます。後ほど宜しくお願いたします。
2. 例会前に開催されました理事会でいろいろなことが決まりましたが、会員の皆様には追ってお知らせさせていただきます。

なお、松坂ガバナーエレクトよりご依頼のありました次年度のガバナー補佐は稲川会員に、分区幹事は私、月井に決まりましたことをご報告いたします。

幹 事 報 告

1. 「ロータリーの友」「ガバナー月信」「コーディネーターニュース」「バギオだより」の各9月号が届きましたので皆様のメールボックスにお入れしてあります。ぜひご参照ください。
2. 10月13日(金)開催の「第2回地区研修会」のご案内が届きました。講師は第2840地区PGの本田博巳様で「日本のロータリー100年に向けて」というご講演内容です。ご参加希望の方は9月29日(金)までに事務局までお願いいたします。
3. 第6回日台ロータリー親善会議のご案内を、オフィシャルツアー5コースとワンセットにしてホ

ワイトボードの下に置いてありますので、ご参加希望の方はお持ちください。お申し込みは11月17日(金)までに事務局の方へお願いします。

4. 次回例会は9月20日のガバナー公式訪問の準備・打合せとなります。特に5大奉仕委員会およびロータリー財団、米山奨学、会員増強の各委員長は必ずご出席いただきますようお願いいたします。

委 員 会 報 告

浅原ロータリー情報・雑誌副委員長

『ロータリーの友』について

榎田会計・クラブ奉仕委員長

クラブ会計について

■ビジター

東京上野RC

尾中 哲夫様

■出席報告

会 員	出席算入 会員数	出席数	欠席数	出席率	7月12日分 修正出席率
33名	28名	20名	8名	71.43%	89.29%

ニコニコ BOX



東京上野RC 尾中哲夫様

澤田会員/早退させていただきます。

日本人のおもしろい苗字について

東京上野RC

日本加除出版株式会社 代表取締役社長 尾中 哲夫氏



日本の苗字の歴史では、昔はほとんどの方が苗字を持っていませんでした。苗字を持っていましたのは、主に武士や公家のような限られた人たちでした。昔から苗字の4つの代表は、平家の平、源氏の源、それから藤原、橘が最古の苗字だと聞いています。その中で、橘家の創始者は元明天皇の時に女子に与えられた橘宿禰（たちばなのすくね）が最初です。だいたい、この4つの系統から日本の苗字は始まっています。

ご存知の通り、お公家さんは京都でございますので、だいたい住所、通り道の名前が付いています。一条さん、二条さん、三条さん、綾小路さん、烏丸さん等のように住んでいる所の名前があります。一般の市民は、とらさんや八つつあん、くまさんのような世界でありました。

明治維新になりまして、戸籍を作ろうではないかということになりました。戸籍の起源は、日本書紀によれば朱徳天皇の12年前、大化の改新以降、嵯峨天皇の御代、西暦650年頃だと記されていますが、江戸の頃までは消えておりました。明治3年9

月19日に太政官布告で、今後、平民も苗字を名乗っても良いというお触れが出されました。江戸時代に豪商が苗字をもらいたいために、江戸幕府に大変な寄付を出しまして、そして苗字、帯刀を許されました。庶民は同じように名前をもらうには大変なお金がかかると思い、誰も付けませんでした。

明治4年にどうしても戸籍制度を作ることになり、明治5年戸籍制度（壬申戸籍）がその年の干支にちなんで名付けられました。それでも苗字を付ける人が少ないため、明治8年太政官布告で、今後必ず苗字を付けなければ罰金を取るとなり、慌てた庶民は、名主や僧侶、神官などの知識人のところへ行き、苗字を付けてもらいました。「おまえは田んぼの中に住んでいるから田中でいいんじゃないか、大きな松の木の下に住んでいるから松下にしろ」このように簡単な名前が付けられていきました。その中で、農機具で名前が付けられたものが、一尺八寸の鎌の柄でかまえさん、かまつかさんになり、色で付けられたのが、白旗さん、赤旗さん、黒竹さん、青竹さん、黄海さん。季節で付けられたのが、秋庭さん、春野さん、夏目さん、冬野さん、夏秋（なかば）さん、春夏秋冬（ひととせ）さんなどがあります。都道府県に関するもので無い苗字は、東京さん、新潟さん、沖縄さん。県庁所在地では札幌さん、新潟さん、甲府さんの苗字は現在無いそうです。

日本の苗字は何種類くらい戸籍に登録されているかご存知でしょうか。『難読稀姓辞典』の著者は、現在は法務省法務局にお勤めになっていますが、全国を歩いて、各市役所、区役所、町役場の謄本から調べていったので、ここに載っているおもしろい名前は本当の苗字でございます。日本には約13万姓あるとおっしゃっていましたが、先日テレビで、ある先生は20万姓あるよと言っていました。

2017年9月6日（水）

第3回定例理事会議事録

1. 会計報告につて、会員全員に説明をする機会を設けることで、承認
2. 9月・10月のスケジュールについて、承認
10月25日のグルメの会は17：30受付、18：00開始の夜間家族例会にすることで承認
3. 次年度ガバナー補佐を稲川会員に、分区幹事を月井会員にお願いすることで、承認
4. 池袋RCとの社会奉仕共同プロジェクトについて、当クラブ単独でロータリー財団地区補助金プロジェクト申請を行うことで、承認
5. 日台親善会議で台北東海RCとの懇親会開催を検討することで、承認